

第1回岡谷市基本構想審議会

会 議 録

【出席者】

○委員(17名)

丸山 晴久委員、太田 博久委員、藤森 すず子委員、味澤 宏重委員、太田 深穂委員、
小口 裕文委員、小林 妙子委員、佐々木 奈由委員、薩摩 建委員、下島 一徳委員、
谷口 修治委員、中山 昇委員、西澤 賢委員、新田 隆史委員、瀨 章義委員、
御子柴 健朗委員、横内 和子委員

(※欠席者…小野 繁男委員、佐藤 一樹委員、山崎 舜次委員 計 3名)

(事務局)

市長	今井 竜五
副市長	小口 道生
企画政策部長	酒井 吉之
市民環境部長	百瀬 邦彦
企画課長	仲田 健二
企画課主幹	清水 亮
同主査	大塚 英邦
同主査	藤森 大悟
地域創生推進課長	小平 寛
地域創生推進課統括主幹	荻原 浩樹
同主査	矢澤 祐輔
環境課長	伊藤 雅章
環境課統括主幹	小口 智徳

第1回岡谷市基本構想審議会 会議録

令和4年6月9日（木）
午前9時00分～午前10時15分
市役所9階 大会議室

1 開会

○市民憲章唱和

2 市長あいさつ

委員の皆様には、本日大変お忙しい中、第1回岡谷市基本構想審議会にご出席をいただきまして、厚く御礼を申し上げます

そして、皆様には、市政運営の根幹であります第5次岡谷市総合計画によるまちづくりに対しまして多大なお力添えをいただいておりますことにも、厚く御礼申し上げます。

令和4年度は第5次岡谷市総合計画によるまちづくりの4年目であり、前期基本計画の計画期間も残すところ2年となることから、計画に基づく取組の成果をさらに高め、積み重ねていくとともに、後期基本計画の計画期間となる次の5年間を見据えた施策展開により、総合計画に掲げる6つの基本目標の達成と将来都市像「人を結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、職員一丸となり、全力で取り組んでいるところであります。

本日は、令和4年度の主要な取組内容、また、岡谷市の人口動態等についてご説明申し上げます。

現在進めております施策や事業の効果をさらに高めるため、委員の皆様の豊かな経験、知識に基づく、忌憚のないご意見やご助言をお願いし、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願い申し上げます。

3 会長あいさつ

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

先ほど今井市長がおっしゃられたとおり、第5次岡谷市総合計画前期基本計画が4年目を迎えております。

令和2年2月に新型コロナウイルスの患者が日本に発見され、現在は徐々に新型コロナウイルスの患者は少なくなり、社会経済活動がいよいよ活発になりつつあります。どうか市の事業も計画どおり進められることを願っている次第でございます。

また、本年2月にロシアがウクライナに侵攻して、エネルギー、石油、ガソリン、食料品等の非常に身近なものが値上がりをし、家計を圧迫しており、市民生活への影響が懸念されております。

第5次岡谷市総合計画の策定時には、想像もつかなかったことが起きておりますが、今井市長はじめ、職員の皆様におかれましては、今後とも、市民福祉の向上、まちづくりについて一層進めるよう、よろしくお願いしたいと願っております。

本日は、令和4年の取組についての説明を市からいただきますが、委員の皆様には、意見や質問をよろしくお願いしたいと思います。本日はよろしくお願いします。

4 会議事項

副会長（司会）	<p>まず、本日の会議の予定でございますが、会議事項としまして「令和4年度取組内容」、「岡谷市の人口動態」、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画策定によるK P I終了時目標の見直し」について、事務局より説明をしていただき、委員の皆様からご意見等をいただきたいと思います。</p> <p>終了は午前10時30分頃を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして、本審議会に初めてご参加をいただきました皆様に自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>（初参加の委員より自己紹介）</p> <p>それでは、これより次第4の会議事項に入ります。</p> <p>「岡谷市総合計画の策定に関する条例施行規則 第8条」では「審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。ただし、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない」と規定されております。</p> <p>本日の会議は委員20名中、17名が出席しておりますので、本会議が成立することをご報告いたします。</p> <p>ここからの進行は会長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議事を進行させていただきます。</p> <p>会議事項(1) 令和4年度取組内容について、及び(2) 岡谷市の人口動態について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 令和4年度取組内容について 資料：第5次岡谷市総合計画について 資料：令和4年度取組内容について 資料：令和4年度地方創生推進交付金充当事業について</p> <p>(2) 岡谷市の人口動態について 資料：岡谷市の人口動態 (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明について、質問、意見のある方はお願いします。</p>
委員	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>この会議に出席させていただくのが2回目になりますので、過去にご説明されていた内容でしたら申し訳ないですが、ただいま説明をお聞きして人口動態が大きな課題と思いました。</p> <p>課題解決に向けては、人口減少を防ぐために、特に若者の流出を防ぎ、流入を増やしていくことが重要だと思いました。</p> <p>支援や行政サービスにおける周りの市町村との差別化や周知方法がポイントだと思います。他の市町村と同等レベルでは、選択肢に含まれるだけで選んでもらえるまではいかず、周知がされていないということになると思います。</p> <p>例えば、結婚して岡谷市に住むようにしましたと手続きをする段階で、こういう支援があると教えてもらっても、「あーそうだったのか」だけで終わってしまいます。「岡谷市で結婚して生活するとこんな支援があるらし</p>

	<p>いぜ」というところまで周知ができているかどうかという点について、お聞きしたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。 事務局より、回答をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>移住や定住に向けた各種支援や取組をどのようにPRしているか、どのように周知しているかということだと思います。 若者が少なくなり、人口が減少し、出生率が低くなるといった部分については、おそらくどこの市町村も同じように課題であると思います。その中で、岡谷市はどのようなことをやっているのかということをしっかり知っていただくことが非常に重要だと思っております。 今現在の取組としましては、まず制度を知ってもらうために、ホームページやSNSを活用しているほか、全国の移住の様々な情報等をまとめたポータルサイトでの情報発信をしているところであります。 また、移住の全国的なフェア等のイベントでも情報の発信をしております。情報の発信は非常に大切なので、これからも強化をしていきたいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。 今の回答でよろしいですか。</p>
<p>委員</p>	<p>取組は進めていただいているということでありありがとうございます。 その中でも、例えばPRするにしても、よそとの差別化が大事だと思います。行政サービスのことも少し触れましたが、他はこうだけど岡谷はこうなんだ、といったことはあるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>PRの仕方ということよりも施策や取組の中に、岡谷らしさというものをを出していかなければいけないと思っております。 子育て支援のようにどこでもやっていることの中で、岡谷市ならではの要素を入れていくということ、今年度から設置いたしました地域創生推進課が中心となり、庁内の各取組を横断的に検証する中で、研究を進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>今井市長</p>	<p>私からも少し話をさせていただきます。 事務局から答弁させていただきましたが、長野県に色々な移住の相談がある中で、多くの方たちが美しい自然環境に憧れております。それから、ちょっとした家庭菜園ができるスペースのある家が欲しいといった問い合わせが結構あります。 近隣市町村に比べますと、岡谷市はその点では若干弱い部分があります。岳麓と言われる茅野市、富士見町、原村にはそういった土地や空間などが沢山あります。そのような中で岡谷市は、長野県の中で何をPRしていけばいいか、これが非常に大きな課題であり、考えていかなければいけない点だと今でも思っております。 例えば、岡谷市で実施しているのが、高校を卒業して、首都圏の大学等を出た方たちと繋がりを持つとうということ、登録をしていただき、市内の企業情報、求人情報など、様々な地元の情報を伝えていこうというようなことをしております。 岡谷市の場合、皆様ご承知のとおり、製造業が基幹産業のまちです。「仕事があって 楽しいがあるまち」という若者の皆様に、まずは仕事という</p>

会長	<p>ことも大切に考えてくださいというようなPRをして、差別化をしていければと思っておりますが、まだまだ知恵の足りない部分が沢山ありますので、ぜひ委員の皆様にも、こんなことしたらどうだろうというように、どんなことでも結構ですので、ご提案をいただければありがたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>ありがとうございました。 よろしいですか。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございました</p>
会長	<p>他に質問、意見等ございましたら、お願いいたします。 よろしいですか。</p>
事務局	<p>(質問等なし)</p> <p>それでは、進行いたします。 次に、(3) 「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」策定によるKPI終了時目標の見直しについて、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(3) 「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」策定によるKPI終了時目標の見直しについて 資料：「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」策定によるKPI終了時目標の見直しについて (資料に基づき説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。 ただいまの説明につきまして、ご質問等ありましたら、お願いします。質問等、ございませんか。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>質問等なければ、施策11-1 自然環境の保全 成果指標KPIの終了時目標 二酸化炭素排出量 304千t-CO₂を263千t-CO₂に変更することについて、基本構想審議会として、了承することよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
会長	<p>ありがとうございます。 ただいま異議なしの声が多数ありましたので、基本構想審議会として了承いたします。 それでは、(4) その他について、お願いします。 全体を通して、ご発言のある方、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>(発言なし)</p> <p>それでは、以上で会議事項の全部を終了いたします。 円滑な議事進行に協力いただきまして、ありがとうございました。</p>

副会長（司会）	<p>会長どうもありがとうございました。 そのほか、事務局から連絡事項等ありますでしょうか。</p>
事務局	<p>次回、第2回岡谷市基本構想審議会は8月17日（水）午前9時30分から、本日と同じ会場の市役所9階大会議室にて、内容は令和3年度の進捗状況を予定しております。</p>
副会長（司会）	<p>ありがとうございました。 委員の皆様には、本日の資料をまた改めてお目通しをいただければと存じます。 それでは、閉会の挨拶を副会長お願いいたします。</p>
副会長	<p>それでは以上をもちまして、第1回岡谷市基本構想審議会を閉会といたします。皆様、大変お疲れ様でした。</p>